

就任のごあいさつ



第 365 区の新しい会長ならびに幹事の皆様に、ガバナー月信第 1 号をお送りすることができるのは、私の最も光栄とするとともに喜びとするところであります。

しかしながら、さて第 1 信に何を書こうかと思いますと、残念ながら容易にまとまり得ないのが実情であります。

ロータリー発展の歴史や、奉仕の精神に基づくロータリー哲学についても、甚だ未熟な私ですが、その形式の如何よりも、その精神と言いますか、心構えの大切なことが根本義ではないかと、しみじみ考えております。

ですからロータリーの発展についても、堅実さを主眼とすべきであって、徒らに数の膨張をはかるなどということは、特に慎重を期すべきではないでしょうか。

会長幹事の皆様、これからの 1 年間おたがいに友愛と奉仕の精神とをもって、真にロータリーの向上発展のために全力を尽して奉仕したいと存じます。

皆様はそれぞれ多忙な職業人ですが、いつもロータリー精神を心にとめて、日々明るくフェアに過ごしていただきたく、私も及ばずながらベストを尽して、この 1 年の任期を奉仕させていただく覚悟であります。

どうか皆様の心からなるご援助とご協力を切にお願いする次第でございます。

私は今回渡米の際シャトルに直行し、同地よりオレゴン州のユージンまで約 300 哩ドライブ致しました。その広くて美しい国土と、四通八達の自動車道路が整備されているのにびっくり致しました。

その上一つの交通事故を目撃することもなく又一人の交通警察の姿を見たこともありませんでした。

このような光景は一体何を物語るのでしょうか……。私の眼に映った小さな一つの現象に過ぎませんが、社会の各人がおたがいに尊敬し合って、その社会共同生活を大切にしている結果に他ならないからだと存じます。

おたがいにかかる社会を一日も早く作り上げようではありませんか、

これが私の念願の一つであります。

岡島前ガバナーへの感謝

謹厳にして正義感の強い岡島さんが、ガバナーとしての多忙にして重要なお仕事を立派に完了され、第 365 区のロータリーの進歩発展に、偉大な貢献をせられましたことは、既に万人の認むるところであって、今さら私の喋々を要しないところであります。

特に私自身痛切に感じていますことは、昨年の秋ガバナーノミニーに就任以来、私のような未熟な者を、あたかも赤ん坊の手を引いて教えるが如く、何から何まで噛んで含めるように導いて下さったことであって、なんとお礼を申し上げてよいのやらその言葉さえありません。私はこの慈父のようなご温情を決して忘れることはないでしょう。

岡島さんのガバナーとしての立派なご功績